

頭巻 特集 組合紹介

広島蓼協同組合

“蓼発祥の地 広島紅蓼ブランドの伝承”

理事長
岡本 信太郎 氏



広島紅蓼の歴史と 組合設立の経緯

「蓼(タデ) 食う虫も好き好き」のことわざで知られる蓼は、通常は葉も茎も緑色で、特有の香りと辛味を持っています。広島紅蓼(べにたで)は100年以上の歴史があり、先人から引き継いだ技術で、緑色ではなく鮮やかな紅色に育てています。

蓼が本来持っている自然の力を失わせない栽培技術、そして色鮮やかな紅色の葉。これは当組合の組合員が先代から受け継いだ技であり、こ

の独自の「紅蓼」を守るのに組合が大きな役割を果たしています。

当組合の設立は昭和50年で、今年で43年目を迎えます。小規模ながら蓼の販売シェア全国第2位の位置にあります。組合設立以前は、県内の蓼生産業者は個別に市場や料亭等に出荷しており、出荷先もバラバラで単価も品質も統一されていませんでしたが、組合が前面に立って取引先と交渉を行っていく中で、徐々に一体となった取組みが出来るようになってきました。

組合による品質保証と 供給量確保

品質の確保と統一単価の維持による「広島紅蓼ブランド」の伝承こそが、当組合の存在価値といえます。

広島紅蓼が安全で品質の高いものでありながら、安価に全国のお客様に届けたいとの思いから、組合員が一丸となり、組合の内部ルールを確立し、それが現在も受け継がれています。

組合の存在価値を支えるのが、「共同販売」「共同購買」「共同保管」の3事業です。

まず、共同販売では、組合員の生産した紅蓼の全量を組合から全国34カ所の市場へ発送しています。このとき広島紅蓼のブランド品質に合うものだけを選定しており、このことが継続的な需要の確保と販売コストの軽減に貢献しています。

次に、共同購買では、ブランドイメージを損なわない一定品質の木箱や発泡スチロール容器などを、安い



単価で安定的に仕入れることが可能となっています。

また、出荷されるパッケージ全てに生産者番号を表記し、消費者の信頼獲得につなげています。

共同保管では、組合員が生産した蓼を組合で設置した冷蔵庫で一時的に保管しており、特に夏の暑い時期に傷みを抑え、広島紅蓼の鮮やかな紅色の維持には欠かせません。

こうした品質管理の下での共同出荷と、供給に穴を空けないよう組合での諸々の調整機能が、高い品質確保と安定供給に大きく貢献しています。

鮮度と食感へのこだわり

広島紅蓼は、出荷の際、他県の蓼よりも自然に近い状態のものを提供できるよう試行錯誤を重ねております。

例えば、組合会議の中で、品質維持期間を長くするため、出荷の際に脱水処理を加えることが発案されました。しかし、期間の長期化を実現しても、残念ながら、お客様の求める広島紅蓼の本来の味や食感が失われることが分かりました。このため、あくまでも自然の生鮮感を維持した生野菜として出荷するため、脱水処理をあきらめる選択をし、今では、それが広島紅蓼の強みにもなっています。

このように生産者同士が自由に意見を話し合い、常に広島紅蓼のブランド向上に向かって話し合えるの



も、組合組織であるからこそと考えています。

組合の今後の課題

業界の発展も目指す先にはあるのですが、100年以上も続く広島紅蓼ブランドを守り、お客様のニーズに対して安定した出荷量を維持することが当組合の最大の使命と考えています。

しかし、設立当初10名いた組合員も廃業等により現在は6名となり、今後も高齢化等による生産者の減少は避けられない状況となっています。

広島紅蓼の生産は、栽培方法の難易度から他者から参入され難いという反面、事業を引き継ぐ組合員が生まれにくく、この対策が切実で差し迫った課題です。

後継者確保のためにも、出荷時に開ける品質確認が未だ人的な仕組みのため、IT活用による品質維持体制の構築も今後の検討課題です。

将来を見据え、如何に今の生産量

と品質を維持できるか、組合組織であることの利点を最大限に活かし、生産方法の効率化、品質の維持・向上を目指して、組合員同士知恵を出し合って日々意欲的に研究を続けています。

また、出来るだけ多くの一般消費者や、これまで取引の薄かった料理店にも広島紅蓼を知って欲しいとの想いもあり、より情報発信力が高まるよう組合ホームページのリニューアルをはじめとした情報発信力の強化も検討しています。

家庭の食卓の主役をあまり飾ることのなかった蓼ですが、これからはより身近な食材として多くの方に味わって頂くことを目指し、100年以上続く広島紅蓼の生産を守っていきたいと思います。

(取材:連携支援部 畠山朋之)

広島蓼協同組合

〒731-0512 広島市佐伯区五日市町石内3665
TEL: 082-927-7200
FAX: 082-927-7400